

(2026年3月3日発表)

## 3月10日 Shizuoka-City 共創 SUMMIT の開催

【市長の出席 有】

3月10日(火)に、「知・地域共創コンテスト」の選定事業の取組報告およびトークセッションを行う「Shizuoka-City 共創SUMMIT」を開催します。

### 【趣旨・背景】

・静岡市は、スタートアップの「新たな知」と地域の団体・コミュニティなどの「地域社会の大きな力」の共働による社会課題を解決する新しい社会システムづくりを促進するため、2024年から「知・地域共創コンテスト」を開催しています。

・今年度の「知・地域共創コンテスト UNITE2025」では、207件の応募の中から二次審査会(11月開催)を経て6件の共創事業が選定されました。選定された共創事業は、スタートアップと所管課が共働で取り組み、社会実装に向けて約1年間の実証実験を行っています。

・UNITE2025選定事業の中間報告とともに、2024年度選定事業の2年間の取組について成果報告を行います。

<タイムスケジュール>

13時 開会

13時10分～ トークセッション

「地域課題を起点にした事業戦略～静岡市発・官民共創で描くソーシャルインパクトの可能性～」

・(株)湘南ベルマーレフットサルクラブ 代表取締役社長 佐藤 伸也(さとう しんや) 氏

・アンドパブリック(株) 共同代表取締役 桑原 憂貴(くわばら ゆうき) 氏

・(株)あゆみの 代表取締役 / 静岡市地域活性化起業人 町塚 俊介(まちづか しゅんすけ) 氏

14時～ 知・地域共創コンテスト UNITE2025 選定事業 中間報告 (6件)

15時50分～ 2024年度 知・地域共創コンテスト 選定事業 成果報告 (4件)

16時30分 閉会、交流会(17時30分終了予定)

【日時】 2026年3月10日(火曜日)13時～17時30分

### 【会場】

札の辻クロスホール(静岡市葵区呉服町1-30 札の辻クロス6階) ※オンライン同時配信あり

### 【取材について】

事前申込・事前連絡ともに不要です。直接会場へお越しいただき、受付で取材の旨お伝えください。

### 【問い合わせ先】

経済局商工部産業政策課(清水庁舎5階)、担当者:木下・遠藤、電話:054-354-2313

### 【別紙資料等】

有(登壇企業一覧)

イベント詳細 URL: <https://www.city.shizuoka.lg.jp/s2859/s013118.html>

## 「知・地域共創コンテストUNITE2025」選定チーム

	共創事業タイトル	共創事業概要	共創チーム	
			企業名	課題所管課
1	デジタル化による持続可能な 収集運搬体制の構築で 「いつまでも美しいまち静岡」の実現	家庭ごみの収集支援システムによる収集状況の データ化・可視化と、新たに導入する収集業務の 最適化処理システムを掛け合わせることに よる、収集運搬体制を自動で最適化するモデルの 構築	小田急電鉄株式会社 (東京都渋谷区)	収集業務課
2	共生菌による持続可能且つ高収益な 再造林モデルの形成 ※最優秀賞	幅広い植物の生育をサポート可能な植物内生菌 「DSE(Dark-Septate Endophyte)を活用 した高機能苗木による高収益な再造林・育林循 環モデルの構築	株式会社エンドファイト (茨城県稲敷郡阿見町)	森林経営管理課
3	「生産×流通×消費」でつくる 持続可能なしずおか有機農業モデル	担い手確保・育成、消費拡大、地域内流通を実現 するための研修・販売ネットワーク・自社の受発 注・販売管理ツールを活用した生産から販売ま での仕組みづくり	株式会社坂ノ途中 (京都府京都市)	農業政策課
4	グローバル展開支援によって静岡市を ”世界に選ばれるお茶産地”へ	グローバル市場との距離感や輸出手続きの煩雑 さなどの課題を克服し、静岡市のお茶の簡便な 輸出を実現する、次世代越境EC及び日本郵便 との物流連携サービスの構築	ShipMate株式会社 (北海道上川郡鷹栖町)	農業政策課
5	静岡GXファーム・プロジェクト ※オーディエンス賞	下水道汚泥の消化プロセスで発生する消化液を 活用して、無臭・無色・成分安定型の濃縮バイオ 液体肥料を作製する技術と、環境貢献度・資源 価値の可視化による地域資源循環モデルの構 築	株式会社 Quantaris Lab (東京都町田市)	下水道計画課 農業政策課
6	防災DXで築く 誰もが安心して暮らせる静岡市	自社の総合防災アプリ(安否確認・ハザードマッ プ・備蓄管理機能)を基に、避難支援者名簿や個 別避難計画・福祉避難所リストをデータベース 化、要支援者・支援者・行政を情報でつなぎ、災 害時の支援をフォローする仕組み	株式会社 建設システム (静岡県富士市)	福祉総務課

## 2024年度「知・地域共創コンテスト」選定チーム

	共創事業タイトル	共創事業概要	企業名	課題所管課
1	世界とつながる静岡のお茶ツーリズム	茶農家が新茶シーズン等繁忙期でも、負担なく 観光客を受け入れられる「お茶ツーリズム」の仕 組みづくり	(株)そふと研究室 (静岡市)	観光政策課
2	大谷・小鹿地区から始める公民連携で 目指すカーボンニュートラル	太陽光発電の余剰電力を有効活用するため、着 脱可能な蓄電池と可搬式蓄電池で動くEVによ る電力のシェアリングサービス	(株)LEALIAN nicomobi(株) 静岡ガス(株) 他6社	大谷・小鹿まちづくり推進課
3	次世代のスマート自治地域団体の負担軽 減&活性化	自治会の運営管理システムと、実働作業となる 美化・防犯活動などを外部委託化する仕組みの 導入による自治会の活動の負担軽減	ジャパンバストレスキューシ テム(株)・(株)グッドライフ	市民自治推進課
4	若者のシビックプライドを醸成し 人口80万人を目指すプロジェクト	「だもんで静岡」サイトを通じ、市民レベルで解決 できる内容は会員同士のやり取り等で社会課題 を解決に導き、事業規模の大きいものや行政の 指導が必要なものに関しては、サイトより市の広 報課を通して問題提起として伝達し、行政から のフィードバックを市民に届ける。	特定非営利活動法人 静岡ビジネスサポートセンター (静岡市)	—